

＜冬休みを迎えるにあたって＞

あと10日ほどで平成30年が終わろうとしています。時間の大きな節目になります。今発表してくれた3人と同じように、しっかりと区切りを付けて振り返りと新たな目標を持つ機会にしてほしいと思います。

私も4月からのことを振り返ってみました。始業式では目標を達成させるためのコツ、元気、根気、勇気の三つの気の話をしました。中総体の時にはゴールをどこに置くのかについてウサギとカメの話をしました。全校道徳では命の大切さについてGIVEとTAKEの話をしました。そして先日は実験を見せながら集団の浄化作用について話をしました。機会ある毎にいろいろな話をしてきたことが皆さんの中にどれだけ残っているのか。また、夏キャリ、そば検定、マナー検定など皆さんが社会に出て勝負できるよう取り組んだことについても体験したり学んだりしたことが、これからの皆さんの生き方にどう影響していくのか。皆さんの様子を見ながらしっかりと振り返り、改善しながら、次の目標を持って取り組んでいきたいと思います。

皆さんの様子を見ていて最近新たに気付かされたことがあります。それは「過ちを憎んで人を憎まず」という姿勢です。前に実験を通して集団の浄化作用の話をしました。皆さんには同じ仲間の過ちを放ってはおけないという姿勢があり、素晴らしいと話しましたが、その続きがありました。過ちを指摘された人たちの行動です。本当に反省していないと言い訳をしてしまいがちなのですが、しっかりとそれを受け止め、認め、反省し、これから目を向けているところです。そしてさらに、皆さんは気付いていないかもしれませんが、その過ちを認めた人たちを同じ仲間として受け入れ、認め、支えていこうとしているところです。

世の中にはいつまでも人の過ちを恨んだり責めたりする人がいます。先日話したTAKEの強い人です。憎むべきは過ちの行為なのです。その過ちに気づき反省してがんばろうとしている人まで責めてはいけません。それを皆さんは自然にできる人たちなのだとあらためて気付かせられました。「過ちを憎んで人を憎まず」これからも秋中生の誇れるものの一つとしてその姿勢を大切にしていってほしいと思います。

明日から始まる冬休み、特に3年生は受験に向けて日々自分との戦いになるかと思っています。のんびりしたい、遊びたいという気持ちを少し我慢し、勝負をかけてください。1、2年生の皆さんを含め、年越しの節目を大切に、一回り大きく成長するチャンスにしてください。

インフルエンザや寒さによる道路の凍結が心配される季節でもありますので、健康と安全に十分気をつけて元気に新年を迎えてほしいと思います。